

学校名 川越市立富士見中学校
所在地 川越市東田町17番地1
電話 049-242-0931

1 本校の概要

蔵書数 市費分 12,399冊 寄贈分 1,050冊

学校司書の有無 有 週2回程度勤務

司書教諭の有無 有

学校教育目標 誇りある富士見中

心豊かに 自ら学び続ける 健やかな生徒の育成

学校図書館の重点目標

読書を通して、考えを広めたり深めたりしようとする態度

度を育てる。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

読書に親しむ態度や読書習慣の育成に係る取組

(2) 実践の概要

日常的に読書を行うことで読書に親しむ態度や読書習慣を身に付け、自分自身の成長につなげる取組を行いたい。そのために、図書担当や学校司書、図書委員会を中心とした以下の取組を行った。

① 校内ビブリオバトル

一昨年度から学校全体でビブリオバトルに取り組んでいる。各クラスから代表の生徒（図書委員）を選出している。また、今年度は全校から参加希望者を募った。その上で予選を実施。全クラスで投票形式をとり、代表者を選出した。

市内大会でも、全員が聴衆として参加することで読書へ親しむ機会となった。また、ビブリオバトルで紹介した図書を借りていく生徒が見られた。

② 朝読書の取組

毎日朝8時25分から8時35分の時間帯に、全校一斉に読書を行っている。

③ 読書祭り

3学期に読書祭りを行っている。図書委員で企画を考え、アンケートをとり、おすすめの本を紹介したり、利用者におみくじを引いてもらったりするなどの取組を行った。



図1 読書祭り

④ 図書委員によるおすすめ本紹介
今年度から、委員会で季節に応じたおすすめ本の紹介を行っている。時期ごとの行事をテーマにした本や先生達のおすすめ本等を面出して展示を行った。



図2 図書委員のおすすめ本紹介棚

⑤ 読書に親しむための環境整備

- ・学校司書の計画的な図書購入
- ・魅力ある図書室の装飾
- ・毎月の図書だよりの発行
- ・国語担当や図書担任による読書の奨励



図3 図書だより

3 成果と今後の課題

(1) 成果

・令和5年度の1日平均来室者数が約15人であった。これに対し、令和6年度の1日平均来室者数は約20人と増加した。

・学校全体でビブリオバトルに取り組んだことで、読書活動への興味・関心が全校で高まった。

・図書委員会のイベントを通して、さらに読書をしようとする生徒が増加した。

・先生や図書委員の推薦図書を何度も読み返し、登場人物と自分自身の生き方を重ね合わせる生徒の姿が見られた。

(2) 課題

・来室者は増加したが、貸出冊数は増えなかった。貸出冊数が増えるような取組をしていきたい。

・ビブリオバトル、ブックトークをさらに充実させ読書活動をさらに推進すること。

(3) おわりに

生徒の中には、読書に親しみ、自分の在り方や生き方に触れる機会を得た者もいる。読書を単なる知識の積み重ねとしてとらえるだけでなく、今後も体験の質を深めるための一助としていきたい。